

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	長門市児童デイ・ケアセンターあゆみ		
○保護者評価実施期間	令和8年1月5日		～ 令和8年2月9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	令和8年1月5日		～ 令和8年2月9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	令和8年1月5日		～ 令和8年2月9日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先の施設、市役所、関係機関等が連携しながら、子ども・保護者への支援を提供することができている	保護者に了承を得たうえで、支援の内容等を情報共有するようになっている 必要な機関に声をかけ合いながら、役回りを担っている	関係機関で話し合いや会議を行うことはできるが、最終的には保護者や本人の思いを尊重することが重要となる。また、実施する現場も体制づくりが必要になるため実際、先延ばしになることも多い。役回りを明確にししながら支援を実施できるように具体案をたてていくように努める
2	児童発達を利用していた、知っている保護者が利用されることが多いため関係機関と連携を図りやすい	日々の変化や困りごとに気付いた際には、お互いに情報を共有しながらそれぞれ機関が対応できる体制づくりを整えるようになっている	今後も、定期的に連絡をとりながら連携を図っていく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援員が限定されているため、人員の確保が必要	人材育成に取り組みながら、スキルアップを目指す	訪問先との連携をより強化しながら、支援について理解を深めていける関係性を築く
2	保育所等訪問支援の周知を徹底する	説明する際に、チラシはあるが、ほぼ口頭説明になっている ありきたりな資料しか持ち合わせていない	パンフレットの作成をし、訪問先にも理解を得られるような説明方法を考える。 パワーポイントを活用しながら専門用語をかみ砕いて説明し、訪問に対して否定的に捉えられないような伝え方をする
3	報告書等を用いて支援内容の助言を行うも、次回の訪問日には状況が変わっていることを把握しづらい	月2回で限られた時間のなかでは支援提供にも限界がある 訪問先の先生方と話す時間も確保しづらく、伝えたいことがうまく伝えられないことも多い	利用者本人がいない場所で支援の内容を振り返る機会を積極的に設定していく 訪問後、後日・その日の夕方など、現場の声を聞けるように訪問先に合ったふり返り方法を考えていく

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 長門市児童デイ・ケアセンターあゆみ

公表日 令和8年3月2日

利用児童数 令和8年 1月 5日

回収数 5

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	5	0	0	0		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	5	0	0	0		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	5	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	5	0	0	0		希望に応じて迅速に対応するように努めています
適切な支援の提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	5	0	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5	0	0	0	とてもよく理解されていて、丁寧な支援をされていると思います	子どもも保護者も安心して過ごせるような支援を今後も継続していきます
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5	0	0	0		日々の変化に注目しながら、子どもの成長を育める計画を作成していくように努めています
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	5	0	0	0		まずは、訪問先との関係づくりを意識して行っていきたいと思っています
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5	0	0	0		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5	0	0	0		訪問先の予定もあり、うまく調整しきれないこともあるため力量が足りないこともある
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	5	0	0	0		その場の状況だけで判断することが多いため、しっかり連携を図っていきたい
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	5	0	0	0		ちゃんわかい、子ども食堂、研修等の周知をする
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	5	0	0	0		家庭に応じて電話やスマホアプリ等を取り入れている
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	0	0	0	色々助言や困ったことに対して支援していただき助かります	お会いできる機会は少ないため、できるだけ保護者が主体的になって話ができるといいなと思っています
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5	0	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5	0	0	0		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5	0	0	0		
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	5	0	0	0		家庭に応じて電話やスマホアプリ等を取り入れている	

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	5	0	0	0	ふり返りの内容を伝え、支援の様子をお伝えするようにしている
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	5	0	0	0	
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3	2	0	0	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5	0	0	0	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	5	0	0	0	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5	0	0	0	
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	5	0	0	0	
	28	事業所の支援に満足していますか。	5	0	0	0	今後もスキルアップの強化を目指します

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和8年 3月 2日

長門市児童デイ・ケアセンターあゆみ

利用児童数

令和8年 1月 5日 回収数 4

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1	3	0	集団として見ている担任は、支援員さんの助言や報告書で一人を見つめることの大切さを学んでいます。 療育の現場での支援が教育の場で用いるのが難しいことがあった。 話は分かりやすくして良いが助言的なことはあまりないように思う。	場所や環境によって、訪問先施設が対応できることと難しいことがあるため助言に苦戦することが多くありました。誰のための支援かを考え、話し合いながら対応策を考えていきたいと思う。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	2	0	一人ひとりにかける言葉や丁寧な接し方を参考にしています。子どもに対する愛を感じます。 支援が始まってまだ間がないので、どちらとも言えないがこれからは期待します。	スキルアップの徹底を目指します。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3	1	0	質問に対して回答がないことがありました。回答がほしかったです。 質問に対して分かりやすく答えてくれる。	質問を頂いていたのに、回答できずに申し訳ありません。日々、色々な施設の訪問しており、同じ先生方にお会いすることが難しいこともあります。今後は、メモ書きや伝言等を活用しながら丁寧に対応させていただきたいと思います。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	2	1	集団指導する中で、一人の子への配慮が難しい時に、報告書があると保育の振り返りにも役立っている。 見守りが増えており、ありがたい一方で、本人の現状に変化がなくこちらが助言を生かせていない。 困りごとが解消・軽減はされていないが、機嫌が良いときは少し効果がでているのかな？と思う時がある。	日々、子どもに関わるなかで感じる気付きや困りごとを聞き取っていきたいです。 今の状況を整理しながら今後、今ある環境で出来ること・これからすべきことを一緒に考えたり提案しながら実施していきたいと思っています。
5	事業所からの支援に満足していますか。	1	3	0	報告書でその子の様子や困り感を担任が知ることが多く、細かい支援方法を学ぶ事が出来ている。 いつも温かく見守ってくださっている。支援のゴールを共有するともっとよい。 まだ支援を始めて日が経っていないのでどちらとも言えないが、このまま続けた方がいいのかなと思う。	訪問先の先生方と関係性を築けていないところも多く、自身の力不足を感じています。先生方から求められていることを肌で感じる一方で、本人への直接支援では、子どもによっては情緒の安定を優先すべき部分も垣間見えてきます。見守ることも多いため、支援の提供に苦戦していますが、自身の目的を明確に伝えていきたいと思っています。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>研修のお誘いをいつもいただくのですが、夕方・土・日など勤務時間外への参加が難しいので残念です。希望者がなかなかいませんすみません。</p> <p>1 1月より訪問支援後に対面でふり返りをさせていただく時間を設けたことで、支援の方策などを一緒に考えたり、思いを共有できたりしたのでありがたかった。ふり返りは継続したい。</p> <p>保護者の思いをごちらに伝えてくださるので助かっている。保護者の思いも踏まえながら同じ目的で支援をすすめていけたらと思う。</p> <p>コミュニケーションをとるための支援であるのであれば、本人に友だちへの話すタイミングとか話し方をもう少し支援して欲しいと思う。</p> <p>これからも支援や助言など、よろしく願います。</p>					<p>月に2～4回の訪問支援事業内容等を理解していただきながら、訪問先の先生方に受け入れて頂いていることに日々、感謝しています。</p> <p>ひとり一人のお子さんに寄り添いながら、現場での苦悩や課題を振り返りの場で話し合ったり、情報交換させていただいております。お子さんに対して直接支援をする際には、見通しを伝えることから始めるようにしています。当日の本人の予定を把握しながら、予定の確認や変更、提案等をしていくためにも訪問先の先生方と一緒に話をすり合わせながら実施していくことが大切だと思っています。限られた時間のなかで取り入れることができる支援の内容を判断していくためにも、今後もお力添えをいただきたいと思っています。よろしく願いいたします。</p> <p>研修の日時につきましては、みなさまが興味・関心をもちやすく、面白そう！と感じていただけるような研修を企画していきたいと思っています。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		長門市児童デイ・ケアセンターあゆみ		公表日		令和8年 3月2日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	1	0			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	0		兼務は厳しい部分もあるが、職員と連携を 図りながら支援を実施していきたい	
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	1	0			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けて おり、その内容を業務改善につなげているか。	1	0		客観的に意見を聞くことができるため、事 業所や自身のふり返りに役立っている	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	1	0			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	1	0			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	1	0		積極的に参加するように努めている	
適切 な支 援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	1	0			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1	0			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	1	0			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	1	0			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	1	0			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	1	0			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	1	0			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	0		現状を報告しながら、支援についての方向 性を話し合うようにしている	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	1	0			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	1	0				
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	1	0				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1	0	相談支援員と連携しながら実施している	今後も密に連携を図っていく
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	0		市役所、子育て、知育福祉課、教育委員会等と連携して支援を実施していく
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	0		引き継ぎ書を作成している
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	0	事業所内の代表が参加し復命を受けいる。必要な議題に応じて出席している。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	1	0		
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	0		
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	0		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	0		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	0		
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	0		

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	0		